全ト協発第３３９号(環)
令和８年１０月２０日

各都道府県トラック協会会長　殿

公益社団法人 全日本トラック協会
会　長　　寺　岡　洋　一
（公　印　省　略）

１１月の「トラック運送業界のＣＯ２排出量把握促進月間」
キャンペーン実施と取り組みのお願い

２０５０年カーボンニュートラルに向け、２０２６年度から排出量取引制度やサプライチェーン排出量の開示制度が開始されました。これらの制度は一部の大手企業が対象となりますが、中小トラック運送事業者に対しても、荷主企業から自社製品等の輸送に係るＣＯ２排出量の把握、報告を求められることが想定されます。

このため、「トラック運送業界の環境ビジョン２０３０」の「サブ目標３」において、全日本トラック協会と各都道府県トラック協会が共通で取り組む「行動月間」の一環として、令和７年度から１１月を「トラック運送業界のＣＯ２排出量把握促進月間」とし、「エコドライブ推進月間」と連携した事業者におけるＣＯ２排出量の把握、削減促進キャンペーンを実施いたします。

つきましては、貴協会傘下の会員事業者に、自社車両のＣＯ２排出量の把握およびエコドライブの推進によるＣＯ２排出量の削減に積極的に取り組んでいただくよう、本キャンペーンの周知をお願い申し上げます。

なお、全ト協の「ＣＯ２排出量簡易算定ツール」の使い方を解説した動画を現在作成中（１１月初旬公開予定）ですので、本キャンペーンの周知と併せて、同ツールの積極活用をご案内いただければ幸いに存じます。

以上

【添付資料】
１１月の「ＣＯ２排出量把握促進月間」キャンペーン啓発チラシ

【ＣＯ２排出量簡易算定ツール・使い方解説動画ＵＲＬ】
https://jta.or.jp/member/kankyo/vision2030tools.html

【本件お問い合わせ先】
公益社団法人　全日本トラック協会　交通・環境部　齋藤、吉池、神﨑
電話：０３－３３５４－１０４５　　ＦＡＸ：０３－３３５４－１０１９